

情報共有

非管理文書

2枚

宮野班

NISA班

プロセス対応チーム  
\*NISA 藤田 OK

新規テキストドキュメント.txt

東京電力株式会社

各位

福島の本日(5/29)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

=====  
5/29(日)9時定例レク概要

<説明内容>

①プラント関連パラメータの状況報告(5月29日 6:00現在)【口頭説明】

②プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【1号機】

- 給水系ラインからの淡水注入について
- 使用済燃料プールへの注水について
- T/B地下階、トレンチたまり水の水位について
- 原子炉格納容器への窒素封入について
- 原子炉代替冷却設備設置工事について
- 原子炉建屋地下階水位測定について
- 建屋カバー設置工事について

【2号機】

- 消火系ラインからの淡水注入について
- 注水の消火系から給水系への切替作業について
- 使用済燃料プール代替冷却浄化系の設置作業について
- トレンチ立坑からプロセス主建屋へのたまり水の移送について
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について

【3号機】

- 給水系ラインからの淡水の注入について(消火系から給水系へ変更)
- トレンチ立坑、T/B地下階の水位について
- 代替冷却設備設置のためのガレキ撤去作業について

【4号機】

- 使用済燃料プールへのヒドラジンを含む水の放水について
- T/B地下階の水位について
- 使用済燃料プール底部支持構造物設置工事について  
(本日作業予定なし)

【6号機】

- T/B地下階のたまり水の水位について  
(本日移送予定なし)

【集中廃棄物処理施設】

- プロセス主建屋への2号機T/Bトレンチ立坑の水の移送による水位について
- 雑固体廃棄物減溶処理建屋への3号機T/B地下階たまり水移送に関する水位について
- 高レベル廃液処理設備設置工事について

【その他】

- 飛散防止剤の樹脂散布について(本日有人による散布のみ)
- コンクリートポンプ車、屈折放水塔車による飛散防止剤散布について  
(本日作業予定なし)
- リモートコントロール重機によるガレキ撤去について
- スクリーンピット部からの漏えい対策について

<主な質疑>

Q. 5号機仮設残留熱除去系ポンプがトリップした時間は。

A. 毎日9時と21時の2回現場確認しており、停止については昨晚21時に確認した。

ページ(1)

- Q. 実際に停止した時間は。  
A. 午前9時の時点では運転していた。
- Q. 記者へのアナウンスはあったのか。  
A. 国、県等自治体へは通報連絡している。記者へは今回初めてお知らせした。
- Q. 停止した時は、SFPと原子炉どちらを冷却していたのか。  
A. 昨日18時まではSFPの冷却を行っていたと思う。
- Q. 停止の原因は。  
A. モーターの絶縁抵抗測定値の異常と思われる。
- Q. モーターごと取り替えるのか。  
A. 6月上旬を目途に、追加設置していたもう1台の仮設RHRSに既設RHRSの電源ケーブルを繋ぎ変える。
- Q. モーターは何のモーターか。  
A. 原子炉とSFPへの冷却のための海水を汲み上げるもの。残留熱除去系への水を海側から最初に引き上げるモーター。
- Q. 通報連絡の根拠は。  
A. 現在は、原子力災害対策特別措置法第15条による範囲であるが、原子炉冷温停止状態から温度が100℃を超える可能性があったことから通報連絡した。
- Q. 絶縁の状況の詳細は。  
A. 絶縁抵抗測定により値が低下した。
- Q. 漏電か。  
A. 地絡に近い。
- Q. 異常があると自動的に停止するのか。  
A. その通り。
- Q. 冷却機能が失われた段階で通報連絡したのであれば、マスコミにも公表するべきではないか。本店でも発表していないのか。東電としてどうなのか。次から公表した方が良い。  
A. 配慮が足りなかった。本店にも伝える。
- Q. 簡単に停止しても良い設備なのか。  
A. 簡単に停止して良くないため、炉水温度、SFP温度を含め定期的に監視していた。6月にもう1台追加するための準備中だった。

以上

情報共有 (1枚)  
(非管理用)

各位

福島の本日(5/29)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

5/29(日)15時定例レク概要

<説明内容>

- ①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ  
(5月29日 10:00現在)【資料配付】
- ②プラント関連パラメータの状況報告  
(5月29日 12:00現在)【口頭説明】
- ③プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】
  - <1u>
    - SFPへの注水について(11:10~)
      - ・FPCにて約200トン注入予定。夕方まで。
    - <2u>
      - 原子炉への注水について
        - ・消化系7m3、給水系5m3
      - <5u>
        - RHRSポンプ停止について
          - ・21:14運転切替パトロール中に確認。
          - ・概ね、9時・21時の12時間おきに切替。
          - ・12:49再開。
          - ・原子炉温度は、
            - 94.8℃(12:49)
            - 83.0℃(13:00)
            - 76.5℃(14:00) と低下傾向。
      - <6u>
        - OT/Bから仮脱タンクへの移送について
          - ・9:00から開始。約400トンの予定。
        - <築中RW>
          - 雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について
            - ・11:00現在 op2,169mm。(水位低下ベースが鈍化)
            - ・連絡通路の水位上昇を確認。

<主な質疑>

- Q. 5uのRHRSポンプの停止時刻は、(推定でも)いつくらいなのか？
- A. 21:14にパトロール中に停止を確認した、という以外の連絡は、まだない。
- Q. 今回の件を踏まえ、今後パトロールを強化する予定は？
- A. 現時点で、そのような情報は入ってきていない。
- Q. 6uの当該ポンプ予備は、(5uと同様に)あるのか？
- A. 確認したい。

以上

情報共有 二又

非管理用

東京電力株式会社

新規テキストドキュメント.txt

各位

福島の本日(5/29)のマスコミ対応について情報共有いたします。

以下、転送。

東電内保院  
分室刊

5/29(日)20時定例レク概要

<説明内容>

①福島第一原子力発電所プラント状況等のお知らせ  
(5月29日 15:00現在)【資料配付】

②「福島第一原子力発電所敷地内における空気中の放射性物質の  
各種分析の結果について(第六十五報)」

「福島第一原子力発電所付近の海水からの放射性物質の検出  
について(第六十七報)」

「福島第一原子力発電所取水口付近で採取した海水中に含まれる  
放射性物質の各種分析の結果について(5月28日採取分)」

「集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果」  
【全て資料配付】

③プラント状況、本日の作業予定について【口頭説明】

【T/B地下階たまり水の水位】

・1u op4,920mm ・2u op3,439mm ・3u op3,611mm ・4u op3,590mm

【トレンチ立坑の水位(op4,000mmから)】

・1u D/S ・2u -522mm ・3u -387mm

【プラント毎】

<1u>

○代替冷却設備設置について

○SFPへの注水について(11:10~15:35)

・約168トン注水。

○OR/B地下階の水位について

・op4,302mm。

<2u>

○原子炉への注水について

○SFP代替冷却装置設置作業について

<3u>

○原子炉への注水について

○代替冷却設備設置に伴う、ガレキ撤去について

<4u>

○SFP底部支持構造物設置工事について

・本日作業なし。明日は、実施予定。

<5u>

※「福島第一原子力発電所5号機 原子炉温度、使用済燃料プール温度推移」  
を用いながら、本日のRHRSポンプ復旧等について説明。【資料配付】

<6u>

○OT/Bから仮設タンクへの移送について

・9:00~19:00、約400トン。

<集中RW>

○プロセス主建屋の水位について

・op2,674mm。朝から変化なし。

○雑固体容廃棄物減容処理建屋の水位について

・op2,159mm。低下が鈍化傾向。

【その他】

3

## 新規テキストドキュメント.txt

- 高レベル廃液処理設備設置工事について
- 飛散防止剤の散布について
- リモートコントロール墜機によるガレキ撤去について
- 台風に対する設備対策について

## ④「2号機 原子炉建屋内調査結果」【資料配付】

## &lt;主な質疑&gt;

- Q. 2uの線量は、全面マスクで入域できるレベルではないとのことだが、今後、どのように対応するのか？
- A. 線量を下げる、装備を厚くする、など、今後検討を行う。
- Q. 線量を下げる場合は、アララベンチを使用するというのか？
- A. アララベンチの使用も含め、今後検討していく。
- Q. R/B内のうち、北西温度がやや高いのはなぜか？
- A. 特段の理由は聞いていない。
- Q. 5uで、今回故障したポンプは、今後使わないということか？
- A. 今後は使用しない。今回切り替えたポンプを含めた2台を使用。もう1台については、今後、電源ケーブル布設等と行き、6月上旬頃使用可能にする予定。
- Q. 6uは、どのようになっているのか？
- A. 6uは、3/19頃の運転当初から、ポンプ2台を使用。
- Q. ピットサンプリングのうち、2uシルトフェンス内側のヨウ素が600倍となっている原因は、どのようなことが考えられるか？
- A. プラントからの漏えいはゼロではないが、海が荒れたことによる波の影響であると考え。
- Q. 雑固体廃棄物減用処理建屋の水位低下が鈍化とは、何を意味するか？
- A. 連絡通路との水位差がなくなってきていると思われる。近日、双方が同レベルになると考えている。

以上